



もうすぐ冬休み、年末年始は、楽しみなイベントがたくさんありますね。外で元気に遊んだりたくさん本を読んだりして、楽しい時間を過ごしてください。冬休みに読む本の貸し出しも始まります。じっくりと読める長めの物語などがおすすめですよ。

12月におすすめ クリスマスに読みたい本

『ゆきダルム君』 伊藤正道 (作・絵) 教育画劇

ある春の日。まだとけずに残っていた雪だるまのダルム君は、バイオリニストのミリアに出会いました。ふたりはすぐに仲良くなって……。もうすぐとけてしまう雪だるまが、生まれて初めて恋をしたのです。ちょっと切ないラブストーリーです。

『天使のクリスマス』 ピーター・コリントン (作) ほるぷ出版

文字はなく絵だけで明かす、クリスマスの秘密。イブの夜、少女がサンタさんへプレゼントのお願いをしています。少女が寝たあと、小さな天使たちがサンタさんを案内します。心温まるクリスマスのお話。

『サン・サン・サンタ ひみつきち』 かこ さとし (作・絵) 白泉社

いちねんじゅう、ゆきとこおりにおおわれている「ほっきょく」。そのこおりのしたに、だれもしらないおおきなこうじょうがありました。そこでは、いらなくなったがらくたから、たくさんのおもちやをいっしょうけんめいつくっていたのです。

メリークリスマスって

どんな意味なの？

「クリスマス、おめでとう！」
という意味だよ。「あなたに楽しいクリスマスがおとずれますように」という気持ちがこめられているんだ。

『ものしりチャンピオン 1000問 冬250の“なぜ”』くもん出版



絵本で学ぼう! SDGs

6 安全な水とトイレを世界中に



SDGsの目標6 安全な水とトイレを世界中に

世界の人の約3割が安全に管理された水を飲むことができず、半分以上の人が衛生的なトイレを使うことができていません。日本では安全な水道水がいつでも自由に使えますが、節水を意識して、むだづかいをしないようにしましょう。

『みずとはなんじゃ?』 かこさとし (作) 鈴木まもる (絵) 小峰書店

朝起きて、顔を洗う水。うがいをしたり、飲んだりする水。水とはどんなものなのでしょう。水の不思議な性質を知ることができ、安全な水を守ることを考えるきっかけとなる科学絵本。

◆ 本でコミュニケーション ◆

☆おすすめの本☆ (図書委員さんのおすすめ)

『ゲーム&クリエイター パソコンのひみつ』

いりさわのりゆき (構成) 学研



パソコンに必要なパーツについてくわしく書かれていて、楽しみながら学べます。また、eスポーツ業界のことも書かれています。今は、ゲームの専門学校や生徒やスタッフが、eスポーツ業界を盛り上げています。興味のある人は、ぜひ読んでみてください。

冬休みの貸出

12月18日(月) ~

21日(木)

一人3冊まで

借りられます。

返却は1月10日(水)

までです。